

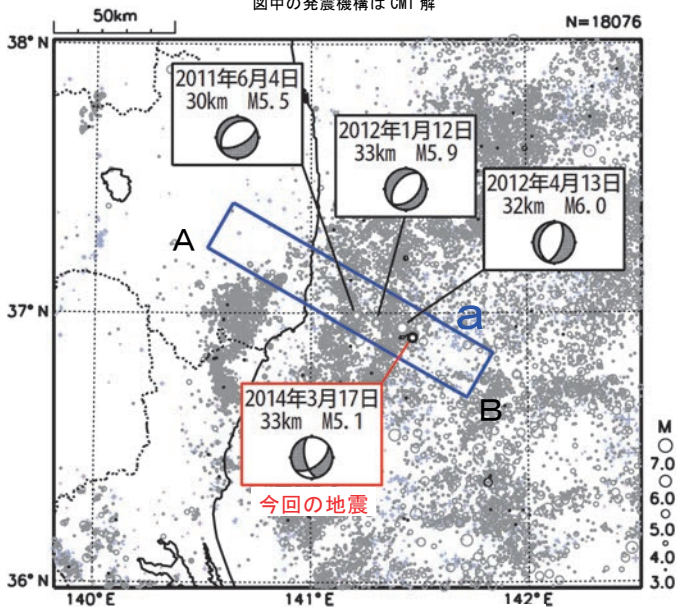
3 月 17 日 福島県沖の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、
 深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)

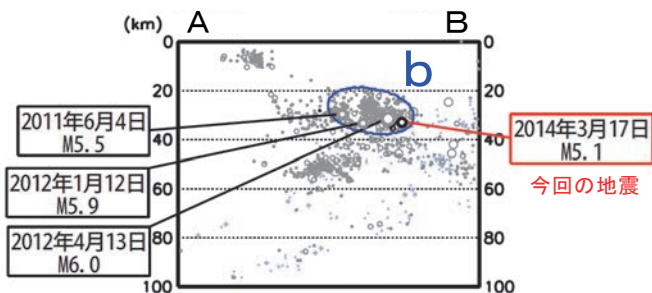
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、

2014 年 3 月の地震を濃い○で表示

図中の発震機構は CMT 解

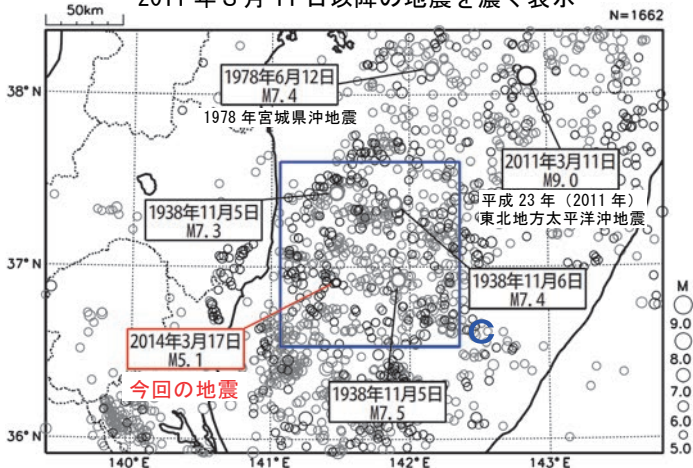


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、
 深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

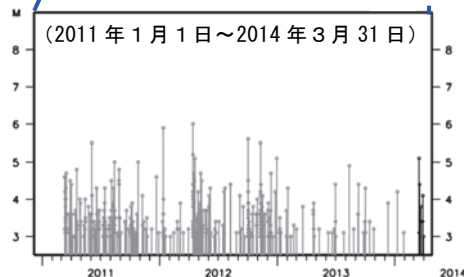
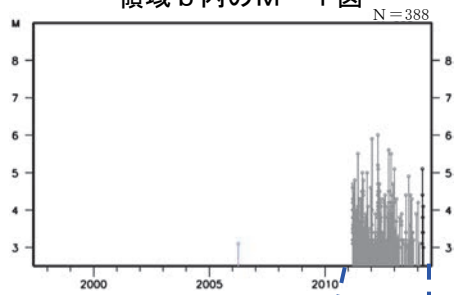


2014 年 3 月 17 日 18 時 02 分に福島県沖の深さ 33km で $M5.1$ の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、陸のプレート内で発生した。この後、ほぼ同じ場所で 31 日までに震度 1 以上を観測する地震が 3 回発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以前には $M3.0$ 以上の地震はほとんど発生していなかった。東北地方太平洋沖地震の発生以降は、地震活動が活発化し、2011 年 6 月 4 日の $M5.5$ (最大震度 5 弱) など $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日に $M7.5$ の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された (『最新版 日本被害地震総覧』による)。この地震の発生前後、広い範囲で $M7$ クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図

